



図書館通信

静岡大学附属図書館報 No.177 2025.5

- 目次 ■巻頭言 [館長：多角的に知る・学ぶ・創造する場としての図書館] [浜松分館長：図書館と蔦屋重三郎]
■令和6年度モニター活動 ■令和6年度図書館ギャラリー企画展報告 ■教員等著作寄贈図書一覧
■図書館の動き ■令和7年度図書館開館予定表 [表紙写真：静岡本館北側窓からの景色]

〈巻頭言〉

多角的に知る・学ぶ・創造する場としての図書館



館長 小林健二（理学部 教授）

2025 年度、静岡大学では 2,013 名の学部新入生を迎えることができました。皆様のご入学を心より歓迎いたします。静岡大学は、前身の静岡師範学校の創設から今年で 150 年、新制国立大学として創設され昨年 75 周年を迎えました。また、テレビジョン技術の開発に絶大な貢献をされた高柳健次郎先生（静岡師範学校卒、本学前身の浜松高等工業学校助教授〈当時〉、本学名誉博士）が世界で初めて「イ」の字の受像に成功して来年で 100 年となります。これら節目の年に静岡大学に入学された皆さんの大学生活が実り多いものになっていくことを願っています。

静岡県には日本一高い富士山と日本一深い駿河湾があり、とても自然に恵まれています。静岡県は、西部には汽水湖とうなぎで有名な浜名湖、中部には駿河湾と静岡茶発祥の地の本山、東部・伊豆には駿河湾と富士山と伊豆半島があります。静岡県はとても気候穏やかで、比較的

冬は暖かく夏は涼しい土地柄で、徳川家康は、浜松を立身出世の地とし、駿府(静岡)を終の棲家としました。静岡市には、鷹匠や金座など家康ゆかりの地名が多く残されています。

さて、皆さんは学部・学科に所属して、これから卒業までの 4 年間(大学院に進学すればさらに 2 ないし 5 年間)、一般教養科目や専門基礎科目から始まって学年進行につれて専門科目を学んでいくわけですが、大学にはもう一つ皆さんの学びと好奇心と探究心を支えてくれる場として大学附属図書館があります。

静岡大学には、静岡本館には約 88 万冊、浜松分館には約 31 万冊の図書があり、そのほかにも雑誌や新聞などがあります。閲覧室にある開架資料はみなさんが自由に手に取って読むことができ、書庫の中にある多くの資料も利用できます。附属図書館には、読書や勉強ができる閲覧席のほかにも、一人静かに勉強したい人のための個人ブース、パソコンを使いながら資

料などを広げて作業しやすいPCワークエリア、会話ができる部屋で机や椅子を自由に移動できグループ討論などにも利用できるハーベストルームなどもあります。また、新聞エリアには当日の新聞および過去 2 ヶ月分の新聞があります。新聞は、確かな情報に基づいて社会や生活のニュースや世界の情勢をキャッチする有効なツールとして就職活動にも役立ちます。

附属図書館には様々な分野の基礎からアドバンス的な学習図書に加え学術図書(専門書)も豊富にあります。ですから、自らの意思で多岐(他分野)に渡って深く学んで行くことも可能です。そして、異分野の人たちとのディスカッションを通して専門分野の垣根を越えた学際領域が生まれ、新しい発見が生まれるかもしれません。また、静岡本館の 5 階には一人用の閲覧席が並んでいて、窓側にはソファがあり、駿河湾を一望できます。ゆったりとした時間の中で読書や思索に耽ることは大学生の特権です。

附属図書館では、自分のノートパソコンやスマートフォンを静岡大学の Wi-Fi に接続することができ、電子ジャーナルや電子ブック、データベースを使うことができます。静大の Microsoft365 アカウントでログインすれば自宅から使えるものもたくさんあります。電子ジャーナルやデータベースによって、世界の最新および過去の学術研究論文を読んだり調査することができます。これらは世界を相手に奮闘する教員ならびに大学院生の研究の生命線・インフラとして必須アイテムです。

新入生の皆さん、ぜひ静岡大学附属図書館に足を運んでみてください。そして、附属図書館のホームページをぜひ覗いてみてください。

(学術院理学領域 化学系列 教授)



ディバロップメントベース(浜松分館)

図書館と蔦屋重三郎



浜松分館長 許山秀樹
(情報学部 教授)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。自分の興味にしたがって選んだ学問分野に進むことになり、心を踊らせていることでしょう。図書館に関わる教職員の一人として、みなさんの入学を歓迎します。

みなさんの多くは「デジタルネイティブ」と呼ばれる世代で、生まれたときからデジタル機器が周りにありました。私が生まれて最初の写真はフィルムカメラで撮影したもので、それも白黒写真でしたが、みなさんの最初の写真のほとんどはデジタルカメラで撮影したものでしょう。

小学校、中学校に進学し、調べごとをする時には、デジタル機器を活用していた人も多かったことと思います。みなさんは小さいときからデジタル機器を使いこなす能力を身につけ、多くの情報を手に入れていたでしょう。高校まではそれで十分だったかもしれませんが。スマートフォンには確かに多様な機能が搭載されているので、大学でもそこから何でも手に入るという錯覚を持ちがちですが、実情はそうではありません、大学で必要な文献は本という形で図書館にもたくさんあります。

大学図書館に入ると、本が置かれた書架がずらりと並んでいます。たくさんあるのでそれだけでも十分役に立ちそうに見えるかもしれません。ですがそこにある本は一部に過ぎません。大きい図書館には「閉架(へいか)資料」もあります。「閉架資料」とは、閲覧室のそばにある

書架ではなく別室に置かれた本で、多くは専門性の高い本です。ぜひ、閉架書庫の本も請求し、みなさんの研究を充実したものにしてください。

もちろん、インターネット上にあるさまざまな資源は大学で学ぶ者にとって武器になります。ですが、誰もが手に入れられる情報の価値はそれほど高くはありません。インターネット上にあっても、価値が高い情報は決められた手続きを踏まないと閲覧できないことが普通です。それを知らないで、何も入手できないことになります。新入生を対象にした「図書館セミナー」では大学で必要なリテラシーを紹介するので、図書や各種の情報の活用の仕方を学んでください。

知の源である図書は、最初からこの形で世に存在したわけではありません。印刷の五大要素として、原稿、版、インキ、印刷媒体（紙など）、印刷機が挙げられます。歴史の早い段階で紙、インキは登場しましたが、他の要素が揃うにはそこから長い時間が必要でした。版の作成には技術が必要であり、また、印刷には資金が必要でしたから、技術者集団と富裕階級の登場を待

つことになりました。また、増加する教養人を満足させる原稿を得るためには、その原稿を書ける知識人の登場、自由な発信を許容する時代の到来を待たなければなりません。そのため、印刷文化は、いくつかの萌芽を経て、江戸時代の中期になってようやく花開くことになりました。現在 NHK で放映されている大河ドラマ『べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～』で、その様子をうかがい知ることができます。主人公の蔦屋重三郎は、印刷の五大要素がそろった時代に登場しました。蔦屋重三郎は世の中のしがらみや制約と抗いつつ、武家や富裕な町人、役者、戯作者、絵師などを上手に活かしつつ、それぞれを組み合わせ、広汎な読者層を意識しながらこれまでなかった出版物を産み出し、出版業界に新風をもたらします。幕府の規制を受けて時に方向を変えながら、数多くの本を出版しました。蔦屋重三郎は、日本の図書受容史において大変革をもたらしたのです。図書館の本を手を取る時、単に必要な中身を見るだけではなく、出版の歴史の淵源で蔦屋重三郎が果たした功績を想起していただけたらと思っています。

(学術院情報学領域 情報社会学系列 教授)

閉架資料（書庫にある資料）の利用方法

静大 OPAC で蔵書検索すると資料の所在が「書庫」になっていることがよくあります。

「書庫」は図書館のバックヤードで学部生は基本的に入れないので、カウンター職員が取りに行ってきます。



実は… 図書館の本の7割以上は、書庫にあるよ！

◎「資料請求票」に記入して、カウンター職員へ渡してください。5分くらいで取り出してくれます。

＊資料請求票はカウンター近くに置いてあります。

＊蔵書検索結果にある資料請求票ボタンから表示してプリントすると、記入事項の多くが印字されるので手書きより楽です。

通常検索 詳細検索 カテゴリ検索

トップ画面 > 一覧画面 > 詳細(本学所蔵) 1 / 1件

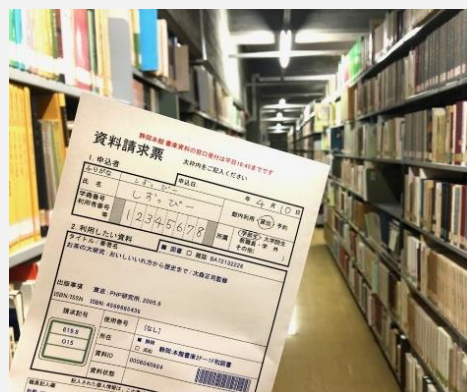
お茶の大研究：おいしいいれ方から歴史まで
オチャノダイケンキュウ：オイシイイレカタカラレキシマデ
大森正司監修
東京：PHP研究所, 2005.6
図書

巻号情報
配架済

↓ 所在が「書庫」

No.	所在	請求記号	資料ID	貸出区分	資料状態	注記	状況	予約人数	
1	静大・本学 書庫(5F)に 在架済	619.8 O15	0006040984						資料請求票

資料請求票はここから
プリントアウトすると、
手書きよりも楽です！



↑ 書庫内で資料を探す職員目線



令和6年度モニター活動

静岡本館の活動

オープンライブラリー展示企画
モニター選書、福袋展示
図書館員との協働展示「初学者」
TeX セミナー開催 など



オープンライブラリー



TeX セミナー

今年度は14名の学生がモニターとして活動しました。オープンキャンパスに合わせて実施したオープンライブラリーでは、展示企画として「学生モニターによる静大での学び紹介」を行ったほか、学生モニターが高校生や保護者の方と、静大や図書館のことを話す時間を設けました。参加者からは「学生の方が展示について解説してくれたり、質問に答えてくれてありがたかった」などの感想をいただきました。

今年度の新たな企画として、学生モニター講師による初心者向け TeX セミナーを開催しました。参加者からはわかりやすかったとの声が聞かれ、実り多い時間になりました。

そのほか、2回のモニター選書や福袋展示、「初学者」をテーマにした図書館職員との協働展示、学生モニター同士で本を紹介する会を開催するなど、1年を通して様々な活動を行うことができました。

.....

浜松分館の活動

オープンキャンパス「学び紹介」
モニター選書、福袋展示
LaTeX 講習会
モニターミーティング・会議 など



モニター選書



TeX 講習会

浜松分館では8名の学生がモニターとして活動しました。モニター選書は8月と2月に行われ、61冊の図書が選ばれました。選ばれた図書はS-Port2F「学生がつくる本棚」に並び、多くの利用者が借りていきました。8月2日のオープンキャンパスでは、職員が実施する館内ツアーに学生モニターが同行し、高校生や保護者から寄せられた多くの質問に答えてくれました。10月には講習会「論文・レポート執筆のための LaTeX 入門会 ～環境構築から BibTeX まで～」を3日間開催し、延べ参加者は57人に達しました。テキストや環境構築ファイルをモニターが自作するなど、熱意あふれる講習会となりました。また12月には浜松分館で初めて図書館職員と学生モニターによる福袋展示を行い、ほとんどの福袋図書が利用者に貸し出されました。

〈令和6年度 図書館ギャラリー企画展報告〉

令和6年度に開催された図書館ギャラリー企画展示を紹介します。図書館ギャラリーは、本学学生・教職員の学習・研究成果の発表の場として設置しています。サービスカウンターで申込ができます。お気軽にご相談ください。

【静岡本館ギャラリー】

	開催期間	企画展名	主催
第1回	令和6年 5月16日～5月28日	私たちの知事選 2024	人文社会科学部政治学ゼミ
第2回	7月10日～8月2日	みて・ふれて・ころでかんじる しずおか家具の森	みちかな木の家具・モノコトづくり プロジェクト 人文社会科学部現代産業論ゼミ
第3回	10月16日～10月29日	私たちの選挙 2024	人文社会科学部政治学ゼミ
第4回	11月14日	20分でわかる日本語論文の探し方	附属図書館
第5回	令和7年 1月14日～2月3日	今だから聞きたい、LGBTQの話	静岡大学 LGBT サークル grandiose

【浜松分館ギャラリー】

	開催期間	企画展名	主催
第1回	令和6年 4月11日～5月16日	写真部(浜松) 2024 春の写真展	写真部(浜松)
第2回	10月15日～10月18日	静大 SIPS 留学 Week	国際連携推進機構 国際課
第3回	11月8日～12月12日	写真部(浜松) 2024 写真展	写真部(浜松)
第4回	令和7年 1月15日～1月27日	浜松キャンパスの歩んできた 100 年	情報学部 2024 年度博物館実習 受講生・情報学部村野研究室

〈教員等著作寄贈図書一覧〉

－令和6年度受入分－

この度は著作をご恵贈いただき誠にありがとうございます。

図書館では学内出版物及び学内関係者が執筆した図書を収集しています。

今後も著作を刊行された際は是非ご恵贈くださいますようお願いいたします。

(寄贈図書一覧は著作者のお名前の五十音順に配列しています。)(敬称略)

凡例

◇寄贈者名(所属)

・書名 [出版者] <役割>

配架場所【請求記号】

◇阿部圭一(名誉教授)

- ・データサイエンス入門以前 : データを正しく読み取るための基礎知識 [技術評論社] <著> 静・開架, 浜・開架 【417/A12】

◇伊夢瑛(情報学領域)

- ・中国の個人情報とプライバシー権保護 [成文堂] <著> 浜・開架 【316.1/I11】

◇伊藤文彦(名誉教授)

- ・伊藤文彦とデザイン 1986-2024 [Ito Lab.] <著> 静・開架, 閉架 【727/I89】

◇大野旭(人文社会科学領域)

- ・アルジャイ石窟 : モンゴル帝国期草原の道の仏教寺院 (筑摩選書:0290) [筑摩書房] <著> 静・開架 【182.226/Y72】
- ・モンゴル帝国 : 草原のダイナミズムと女たち (講談社現代新書:2749) [講談社] <著> 静・開架 【081/K019/S2749】
- ・中国を見破る (PHP 新書:1406) [PHP 研究所] <著> 静・開架 【222/Y72/S】
- ・中国人とモンゴル人 (産経 NF 文庫:[S-33 よ]) [潮書房光人新社] <著> 静・開架 【222.6/Y72/B】
- ・中国人の少数民族根絶計画 (産経 NF 文庫:[S-19 よ]) [潮書房光人新社] <著> 静・開架 【316.822/Y72/B】
- ・墓標なき草原 : 哀しみの記憶 [ワック] <著> 浜・開架 【222.6/Y72】

◇大村寛(元教員)

- ・山地災害と森林保全 [あるむ] <著> 静・開架 【654/064】

◇貴田潔(人文社会科学領域)

- ・諸国往反の社会史 (東海道中世史研究:1) [高志書院] <編> 静・開架 【215/T028/1】
- ・中世東海の黎明と鎌倉幕府 (東海の中世史:1) [吉川弘文館] <執筆> 静・開架 【215/T028/1】

◇金明美(情報学領域)

- ・「開発とスポーツ」の社会学 : 開発主義を超えて [南窓社] <執筆> 静・開架 【780.13/MA82】
- ・サッカーからみる日韓のナショナリティとローカリティ : 地域スポーツ実践の場への文化人類学的アプローチ [御茶の水書房] <著> 静・開架 【783.47/KI41】

◇黒川みどり(名誉教授)

- ・人権のあゆみ・桑名 本文編 (同和教育資料) [桑名市教育委員会] <編集委員, 執筆> 静・開架 【361.86/KU97】
- ・人種概念の普遍性を問う : 西洋的パラダイムを超えて [人文書院] <執筆> 静・開架 【469.6/TA69】
- ・人物でつづる被差別民の歴史 [正] [部落解放・人権研究所/解放出版社 (発売)] <共著> 静・開架 【361.86/N41/1】
- ・人物でつづる被差別民の歴史 続 [部落解放・人権研究所/解放出版社 (発売)] <共著> 静・開架 【361.86/N41/2】
- ・入門被差別部落の歴史 [解放出版社] <共著> 静・開架 【361.86/TE48】
- ・部落差別と解放へのあゆみ : 近代三重県における [反差別・人権研究所みえ] <著> 静・開架 【361.86/KU74】

◇郡司賀透(教育学領域)

- ・理科教育における化学工業教材の意義と変遷 [風間書房] <著> 浜・開架 【375.434/G94】

◇今野喜和人(名誉教授)

- ・勝安房「日本のビスマルク」 : 高潔な人生の物語 [静岡新聞社 (発売)] <訳者代表> 浜・開架 【289.1/KA87C】

◇佐野敦子(DE&I 推進室)

- ・ジェンダー研究と社会デザインの現在 [三恵社] <執筆> 静・開架 【367.21/H14】
- ・デジタル化時代のジェンダー平等 : メルケルが拓いた未来の社会デザイン [春風社] <著> 静・開架 【367.234/SA66】

◇シェフタル, M. G. (情報学領域)

- ・Hiroshima : the last witnesses volume 1 : hardcover [Dutton, an imprint of Penguin Random House LLC] <著> 浜・開架 【210.75/SH14】

◇杉山茂(元教員)

- ・Reluctant neighbors : U.S.-Mexican relations and the failure of Cardenista Reforms, 1934-1948 [UMI] <著> 浜・開架 【319.53/SU49】

◇鈴木実佳(人文社会科学領域)

- ・淑女(レイディ)のたしなみ・貴婦人(レイディ)の愉しみ : 書簡から読み解く、ある18世紀イングランド上流女性の日常 [静岡大学] <著> 浜・開架 【384.6/SU96】

◇関根理香(理学領域)

- ・Let's enjoy computing : 情報処理・データサイエンス演習 第1版第3刷 2023 [学術図書出版社] <執筆> 静・開架【007.6/SH94/2023】
- ・Let's enjoy computing : 情報処理・データサイエンス演習 改訂版 2024 [学術図書出版社] <執筆> 静・開架, 浜・開架【007.6/SH94/2024】

◇戸部健(人文社会科学領域)

- ・グローバルな視野からとらえた日本の茶と茶文化に関する学問横断的研究 (アジア研究: 別冊:9) [静岡大学人文社会科学部・アジア研究センター] <編> 静・開架, 浜・開架【619.8/T013】
- ・近現代中華圏における芸能文化の伝播・流通・変容 (中國都市藝能研究會叢書:06) [好文出版] <執筆> 静・開架, 浜・開架【702.22/KI43】

◇南富鎮(人文社会科学領域)

- ・原田康子の挽歌 : 北海国の終焉 [作品社] <著> 静・開架【910.268/H32N】

◇三重野哲(名誉教授)

- ・Carbon nanotubes : recent advances, perspectives and applications (IntechOpen book series:nanotechnology and nanomaterials:v. 10) [IntechOpen] <執筆> 静・開架【435.6/KU99】

◇村野正景(情報学領域)

- ・博物館 DX と次世代考古学 [雄山閣] <共編> 浜・開架【069.04/N93】

◇森野聡子(名誉教授)

- ・ケルト学の現在 [三元社] <共編> 浜・開架【230.3/N71】
- ・幻想的存在の東西 : 古代から現代まで (研究叢書:80) [中央大学出版部] <執筆> 浜・開架【388.04/W46】

◇日本史学研究室(人文)

- ・安倍郡周辺における地方神職の実情 : 内野家文書の分析から : 第52回古文書展 (古文書調査報告書:2024) [静岡市観光交流文化局文化財課] <編> 静・開架【215.4/SH94/2024】

<図書館の動き>

■令和6年度第1回附属図書館委員会 (メール審議) 令和6年4月15日 (月) ~ 4月19日 (金)

○審議事項

1. 令和5年度第4回議事要旨について
2. 附属図書館委員会及び関連委員について
 - (1) 附属図書館委員会の名簿確認について
 - (2) 情報基盤センター運営委員会委員について
 - (3) 図書館通信編集委員会委員の選出について
 - (4) 附属図書館自己点検・評価実施委員会委員の選出について
 - (5) 附属図書館本館及び浜松分館WG委員の選出について

- (6) 東部及び西部学生用図書選定部会委員の選出について

3. 令和6年度事業計画について

○報告事項

1. 令和5年度事業報告について
2. 学術リポジトリの登録状況について
3. 令和5年度図書館ギャラリー活動について
4. 令和5年度図書館利用セミナー等の年間実施報告について
5. 図書館の刊行物について
6. GakuNin RDM(研究データの管理基盤)の利用について
7. 電子ジャーナル転換契約(Wiley 社)によるオープンアクセス出版支援について
8. オープンアクセスの動向について

■令和6年度第2回附属図書館委員会 (メール審議) 令和6年7月1日 (月) ~ 7月5日 (金)

○審議事項

1. 令和6年度第1回議事要旨(案)について
2. 令和5年度附属図書館経費決算(案)について
3. 令和6年度附属図書館経費予算(案)について
4. 令和6年度学生用図書購入費の配分について
5. 図書の不用決定について

○照会事項

1. 附属図書館委員会の構成について

○報告事項

1. 附属図書館利用状況について
2. その他
 - ・研究室備付け図書の点検について
 - ・電子ブック購入について (学長裁量)

■令和6年度第3回附属図書館委員会 (メール審議) 令和6年10月11日 (金) ~ 10月18日 (金)

○前回議事要旨の承認 (令和6年第2回附属図書館委員会 議事要旨 (案))

○報告事項

1. 附属図書館委員会の構成について (照会) の回答まとめ
2. 「オープンアクセス加速化事業」採択に伴う戦略的APC支援について
3. APC支払いにかかる財務会計システムへの入力について

○審議事項

1. 附属図書館委員会規則の改正について
2. 令和6年度自己点検・評価について

■令和6年度第4回附属図書館委員会 (メール審議) 令和6年12月12日 (木) ~ 12月18日 (水)

○前回議事要旨の承認 (令和6年第3回附属図書館委員会 議事要旨 (案))

○審議事項

1. 令和7年度附属図書館の開館日程について
2. 学生用図書費による令和7年度のデータベース購入について
3. 図書の不用決定について

○報告事項

1. 令和6年度図書館利用セミナーの実施について
2. 附属図書館委員会規則の改正について

〈令和7年度図書館開館予定表〉

9:00-20:00 9:00-21:00 9:00-17:00 10:00-17:00 休館

静岡本館

※開館日程は変更することがあります。最新の情報は図書館 Web サイトをご確認ください。

2025年 4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2025年 5月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2025年 7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2025年 8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025年 9月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2025年10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2025年12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2026年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2026年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2026年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

浜松分館

2025年 4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2025年 5月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2025年 7月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2025年 8月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025年 9月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2025年10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2025年12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2026年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2026年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2026年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

静岡大学附属図書館報「図書館通信」第177号 令和7年5月8日発行

発行所 静岡大学附属図書館 (図書館 Web サイト URL <https://www.lib.shizuoka.ac.jp/>)

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 TEL.054-238-4473

